

概要: 平成30年7月豪雨や北海道胆振東部地震等における被害状況を踏まえ、全工業用水道事業(243事業)を対象に、洪水による浸水対策、非常用電源設備に関する対策、インフラ施設の耐震化について緊急点検を行い、浸水、耐震化対策等の必要のある事業が判明したため、緊急対策を実施。

対策名: 117 工業用水道に関する緊急対策

府省庁名: 経済産業省

- **実施主体:** 宮城県企業局
- **実施場所:** 宮城県仙台市
- **事業概要:** 地震発生時における工業用水供給の停止を避けるため、耐震性能の無い管路の耐震化整備を行った。
- **事業費:** 全体事業費3000万円
(うち3か年緊急対策による事業費3000万円)

- **効果:**
東日本大震災の際には、地震被害(津波被害を除く)により、仙台圏工業用水道事業の管路で3件の漏水被害が発生したが、3か年緊急対策により管路の耐震補強を実施し、令和3年2月の福島県沖地震では漏水被害を防止。

地震発生時期	震度	漏水箇所数
H23.3	6強	3件
R3.2	5強	0件

事業完了後

脆弱箇所の耐震補強を実施

